

平成29年度

# 相愛大学教員免許状更新講習実施要項 (中・高 国語科)

## 申込関係用紙

- 「更新講習受講申込書」 (様式A)
- 「事前アンケート」 (様式B)
- 「講習料振込証明書貼付用紙および写真票」 (様式C)
- 「振込依頼書」等 (様式D)

相愛大学 教職課程合同研究室 559-0033 大阪市住之江区南港中4-4-1

URL : <http://www.soai.ac.jp/> TEL : 06-6612-6242

メール : [m-kousyu@soai.ac.jp](mailto:m-kousyu@soai.ac.jp)

# 平成29年度相愛大学教員免許状更新講習実施要項

## I 更新講習の実施概要・申込手続

### 1. 講習の趣旨

相愛大学におきましては、文部科学大臣からの認定を受け、下記の要領で「教員免許状更新講習」（以下「講習」）を実施します。

本年度は、指導に役に立つ実践的な3つの講座を開催します。受講していただくことにより先生方の指導力がアップし、より自信に満ちた指導ができるようになる講座内容となっております。講座を担当する教員はその道を長年追究している第一人者です。新たな自分がそこに感じられるよう、学生時代を思い出してもう一度勉強してみませんか。

また、この機会をより多くの方々に提供するため、学校教員以外の国語教育に関わっておられる方にも開放致します。ふるってご参加ください。

### 2. 受講資格

- (1) 現職教員や新たに教員としての採用が予定されている方で、文部科学省が定める最初の修了確認期限が下記に該当する方。

受講対象者の生年月日	最初の修了確認期限
昭和37年4月2日～昭和38年4月1日	平成30年3月31日
昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	
昭和57年4月2日～昭和58年4月1日	
昭和38年4月2日～昭和39年4月1日	平成31年3月31日
昭和48年4月2日～昭和49年4月1日	
昭和58年4月2日～昭和59年4月1日	

\*なお、講習の必要な方の詳細、免許更新の必要な年齢に達していても講習の受講が免除される要件等についての詳細は、文部科学省や大阪府教育委員会のホームページ等

([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index1.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm))

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuink/kousinsei/>)

に掲載されていますので、ご確認ください。

- (2) 免許更新の必要のない方で、講習内容に興味があり、受講に必要な知識・技能をお持ちの一般の方（学校以外での国語科指導者を想定しています）。ただし、各講習の定員を応募者が上回る場合は、(1)の免許更新の必要な方を優先します。

### 3. 申込について

#### (1) 申込手続

受講申込は、第1次および第2次に分けておこないます。第1次申込は、受講希望の確認で、この申込に基づき内定者を速やかに決定し通知します。内定は、基本的に申込順、および免許更新該当者優先で行い、定員に達し次第締め切らせていただきます。第2次申込は、受講内定者のみの正式の申込となります。

## (2) 提出書類

### ① 第1次申込（受講予約）

本学ホームページの申し込みフォームより必要事項を記入してお申込みください。

第1次申込	受講者決定のための受講予約申込
申込期間	4月3日（月）～7月14日（金）17:00。 ※ただし、受付は定員になり次第締め切らせていただきます。
申込方法	相愛大学ホームページの申し込みフォームによる申し込み。 ※その他の申込は実施しておりません（問合せの電話は可）。
記入上の注意	※ご連絡先は、電話・Eメールなど、大学から問合せする場合、連絡可能なものをご記入ください。 ※相愛学園関係者の範囲につきましては、3ページの4.「受講料およびキャンセルに関する扱い」の欄をご参照ください。 ※申込者には、内定通知、実施要項、振込用紙等、必要書類を郵送させていただきますので、ご住所は正確にお書きください。 ※万が一、申込後2週間たっても大学からの郵送等で連絡がない場合は、お手数ですが、電話等でお問い合わせ願います。

### ② 第2次申込（正式申込）

第2次申込	第1次申込者のうち内定者のみ
申込期間	内定通知後、速やかにご提出願います。7月21日（金）、17:00必着。期日までに所定の書類を提出しなかったり、受講料を振り込んでいない場合には、受講辞退として処理させていただきます。
方 法	郵送のみ。封筒に「教員免許状更新講習関係書類在中」と朱書して簡易書留にてお願いします（宛先は、3ページの5の問合せ先を参照）。
提出書類	① 「更新講習受講申込書」（様式A） ② 「事前アンケート」（様式B） ③ 「講習料振込証明書貼付用紙」（様式C）（「振込証明書」（様式D）を貼付） ④ 「写真票」（③と同じ用紙の右側、様式C） ⑤ 切手392円分（受講票返送用：「簡易書留」郵送料を含む） ※所定の用紙（様式A～D）（この「実施要項」に添付の用紙。相愛大学ホームページ〔 <a href="http://www.soai.ac.jp/">http://www.soai.ac.jp/</a> 〕の「教員免許状更新講習」サイトからもダウンロードできます）に、必要事項をご記入ください。

#### 【提出書類の説明】

##### ① 「更新講習受講申込書」【様式A】

教員免許状の更新の必要な方は、受講資格確認証明の欄に必ず所属長等より証明・押印を受けてください。顔写真も貼付してください。

## ②「事前アンケート」【様式B】

受講内定者には、講習にあたってのご希望やニーズの調査を行います。アンケート用紙には、ご教職歴に関する設問へのご回答の他、講習に対するご希望をお書きください。

## ③「講習料振込証明書貼付用紙」【様式C 左側部分】

様式D「講習料振込用紙」にて所定の受講料をお振込みいただき、その際発行されます「講習料振込証明書」（様式Dの「大学提出用」）を様式C「講習料振込証明書貼付用紙」に貼付してください。なお、「講習料振込領収書」（様式D 本人保管用）は大切に保管してください（申込後、同姓同名者の確認のため提示を求める場合があるため）。

## ④「受講写真票」【様式C 右側部分】

上の様式Cの右側の「受講写真票」に、必要事項を記入の上、「更新講習受講申込書」（様式A）に貼付したものと同じ写真を、写真欄に貼付してお送りください。

## 4. 受講料およびキャンセル等の扱い

### (1) 各講座とも6,000円（各講座6時間）、相愛学園関係者は各講座5,000円。

※相愛学園関係者とは、相愛大学、相愛女子大学および相愛女子短期大学の卒業生、及び、相愛大学、相愛中学・高校に現在勤務されている方(非常勤講師を含む)を指します。

### (2) キャンセル等、返金に関する扱い

止むを得ない事情が生じて、7月31日（月）17:00までにキャンセルされた場合には、受講料全額を返金いたします。ただし、本学に連絡し、承認を受けていることを条件とします。それ以降のキャンセルに関しては返金いたしかねますのでご注意ください。

## 5. 申込および問合せ先

相愛大学 教職課程合同研究室（中高国語科担当）

住所：〒559-0033 大阪市住之江区南港中4-4-1

電話：06-6612-6242 FAX：06-6612-6028

メール：m-kousyu@soai.ac.jp

## II 講座紹介

### 1. 講習日程・会場・定員等

- ① **日程・時間：** 平成29年8月7日（月）・8日（火）・9日（水）  
各講座とも11：00～18：10（6時間） 昼休み50分を除く。受付開始は10：30。
- ② **会場：** 相愛大学南港学舎 大阪ポートタウン線「ポートタウン東」駅より徒歩約5分。
- ③ **定員：** 各講座とも30名。
- ④ **受講料：** 各講座とも6,000円。相愛学園関係者は5,000円
- ⑤ **講習の修了認定・評価：** 各講座終了後に修了確認のため、筆記試験により評価を行います。合格基準に達した方について当該講習の修了認定がなされます。ただし、遅刻・早退されますと修了認定ができない場合があります。

## 2. 講座内容

- ① **講習種別**：今年度、本学において実施する講習は、講習種別では「**教科指導、生徒指導その他教育内容の充実に関する事項**」(選択領域)にあたります。免許更新に必要なとされる選択領域の講習総時間数は18時間です(必修領域および選択必修領域は各6時間)。本学の各講座は、この選択領域としてご利用いただけます。それぞれの講座は、評価(試験)の時間を入れて6時間で構成されており、3つの講座全部を受講していただくことも、1つないし2つを選択して受講いただくことも可能です。
- ② **対象**：各講座とも、主として中学校・高等学校の国語科教員。一般参加対象は、国語科教員の方と同程度の国語に関する知識・技術・関心のある国語科指導者等を考えています。
- ③ **各講座紹介**

<b>講座 I</b>	古典を学ぶ―『枕草子』を中心に―	講師：鈴木 徳男 小野 真龍
開催日	2017年(平成29年)8月7日(月)11:00~18:10	
講習内容	本学の「春曙文庫」を活用して古典学習の基礎を学びます。「春曙文庫」は『枕草子』研究をライフワークにしていた田中重太郎博士の旧蔵書を核とした古典籍の文庫です。講座では、その意義や価値を解説します。基礎的知見を得るのみならず古典の奥行きや広がりを感じていただけるものと思います。あわせて雅楽の演奏を鑑賞し、伝統文化の理解を深めます。	
評価	筆記試験	

### 鈴木 徳男 プロフィール

相愛大学人文学部教授(現職)。専門領域は中古・中世の文学の研究。主要著書に『俊頼髓脳の研究』(2006)、『続詞花和歌集新注』(2010)、『平安後期歌書と漢文学』(共著・2014)など。講座関連の論文に「国文学者田中重太郎の『枕草子』研究」(2016)がある。

### 小野 真龍 プロフィール

天王寺舞楽協会常任理事・天王寺楽所雅亮会講師・元相愛大学准教授。「聖霊会の舞楽」をはじめとする四天王寺での各種舞楽法要、住吉大社、巖島神社などの奉納舞楽に舞人、楽器奏者として演奏活動を行う。論文に「仏典における仏教-音楽的コンセプトと法会におけるその現実化」(2007)「浄土真宗の儀礼観と音楽」(2008)など。

<b>講座 II</b>	「師の説になづまざること」―宣長と真淵―	講師：千葉 真也
開催日	2017年(平成29年)8月8日(火)11:00~18:10	
講習内容	多くの教科書に本居宣長の「師の説になづまざること」が取り上げられていますが、注釈は少なく、参考資料も多くありません。ある教科書は「作者の主張をまとめ、それについてどのように思うか、話し合ってみよう」と問うていますが、主張の実践されたあり方を知ること、学習者の思いも変わってきます。宣長の実践を検証し、「松坂の一夜」等について最新の知見を紹介します。さらに宣長の和歌もご覧いただきます。	
評価	筆記試験	

### 千葉 真也 プロフィール

相愛大学共通教育センター教授(現職)。本居宣長を中心に国学を研究。「本居宣長『玉あられ』と『加茂翁家集』」「尾上本『万葉集問目』を論じて松坂の一夜に及ぶ」「賀茂真淵の本居宣長宛新出書簡について」「『万葉集問目』に関する問題二つ」などの論文がある。

講座 III	大阪の近代文学	講師：荒井 真理亜
開催日	2017年（平成29年）8月9日（水）11:00～18:10	
講習内容	大阪ゆかりの作家や大阪が舞台の作品を取り上げ、さまざまな資料を参照しながら、作品の読みや作家への理解を深めます。大阪の近代文学に関するこれまでの研究成果を踏まえつつ、教材としての有効性や授業での活用法を考えます。	
評価	筆記試験	

**荒井 真理亜** プロフィール

相愛大学人文学部准教授（現職）。日本近代文学。特に大阪文学に関心を持つ。編著書に『上司小剣文学研究』（2005,和泉書院）、『上司小剣コラム集』（2008,龜鳴屋）、共編書『大阪文芸雑誌総覧』（2013,和泉書院）などがある。

◆◆◆◆ 交通アクセス ◆◆◆◆

◆◇相愛大学南港学舎最寄り駅◇◆

大阪市営南港ポートタウン線  
「ポートタウン東」駅より徒歩5分。



◆◆ 個人情報の扱い ◆◆

本学では、申込書類から取得した個人情報および講習実施上の過程で取得した個人情報については、①講習実施および履修認定に関わる業務、②教育委員会からの履修認定に関する照会以外に、利用することはありません。